

家畜衛生だより

令和 8 年 5 月 発行No.5
庄内家畜保健衛生所
庄内地区家畜畜産物衛生指導協会
TEL 0235 (68) 2151
FAX 0235 (66) 2466

グローバルワークには海外渡航者が増加します！ 農場への侵入防止対策の徹底を！！

- ▶ アフリカ豚熱については、韓国で本年 1～3 月に飼養豚で 24 事例発生しています。口蹄疫については、韓国で本年 1 月以降 3 事例の発生が続いているほか、中国の発生農場においてこれまで報告のなかった血清型が確認されるなど、引き続き警戒が必要です。
- ▶ 昨年インバウンド（訪日外客）数は過去最多となっており、アジア地域からの入国者がその多くを占めています。入国者の手荷物や国際郵便物において、肉製品等の摘発が増加しており、家畜伝染病の侵入リスクが非常に高くなっています。空港等での水際対策とともに、飼養衛生管理の遵守徹底による農場への病原体侵入防止が重要です。

農場への病原体侵入防止の徹底を！

- ◆ アフリカ豚熱、口蹄疫等が発生している国・地域への不要不急の渡航は自粛しましょう。また、これらの国・地域から外国人技能実習生を受け入れている場合は、携帯品や国際郵便による畜産物の持ち込み禁止を周知徹底してください。
- ◆ 旅行客が無断で農場に立ち入る事例が報告されています。農場立入禁止の看板を設置するなど、注意を促しましょう。
- ◆ 人物を介した衛生管理区域、畜舎内への病原体持ち込み防止を徹底しましょう。特に畜舎に入る際の専用長靴の着用、手指消毒または手袋の交換を徹底しましょう。踏み込み消毒槽の消毒液は、汚れた場合だけでなく、1 日 1 回は交換しましょう。
- ◆ 野生動物による病原体の持ち込みを防ぐため、防護柵、防鳥ネットの設置や畜舎の破損箇所の点検・修繕を徹底しましょう。
- ◆ 毎日の健康観察を実施し、異状を認めた際には夜間・休日を問わず早期発見・早期通報を徹底しましょう。

庄内家畜保健衛生所：0235-68-2151

（夜間・休日は転送されます）